

入野小学校 校長室だより

2014. 10. 22(水) No. 23 文責：芝

「いいなあ」と思うところ

全く私の個人的な好みのお話から入ります。
申し訳ありません。

docomoのCMで「親子のキャッチボール」
篇を気にとめてご覧になった方、いらっしや
いますか。

娘：お父さん 覚えてる？

父：なあ覚えてるか？

娘：小さい頃 あたし泣き虫で

父：おまえ いつもころころ笑ってて

娘：お父さんをしょっちゅう困らせた

父：毎日元気 もらってた

娘：弟ができたときは すねたよね

父：面倒見のいいお姉ちゃんで

娘：生意気で憎たらしい子だった

父：おしゃまで可愛らしい子だった

娘：ぜんぜん口聞かない時期もあったね

父：おまえのおしゃべりで

家中明るくなった

更にこんな会話？のキャッチボールが続いて
いきます。「一つの理想の親子像だよ、上
手に作っているなあ」と思いながらも、「こん
な娘でごめん・俺の娘でありがとう」まで聴
くと毎回ハンカチのお世話になるので、なる
べく横を向いて聞き流すようにしています。

このCM、やはり人気があるのだそうです。
人間にとって感動のツボというのは、やっぱ
り同じところにあるのですね。みなさんも「い
いなあ」と感じたお話がありましたら、ぜひ
子どもたちにも話してあげてください。それ
から、入野小学校では来週の月曜日から「読
書週間」も始まります。ですから「いいなあ」

と思った本も子どもたちにご紹介ください。
更に子どもたちの読書の幅が広くなると思
います。

ところで、このCMの娘役をしている人、
宿毛市を舞台にしたドラマで入野小学校にも
深い縁がある「ダルマさんが笑った」の主
演女優（安藤サクラ）さんだそうですね。

偶然すぎて、ちょっとビックリしてしま
いました。

実際に体験してみることは

20日（月）、授業の様子を見てまわって
いると、下の写真のように3年生が巻き尺
を使って教室の縦（見方によっては横かも？）
の長さを測っていました。実際に測ってみ
るのは、とても大切なことです。長さに対
する量感覚を身につけるために有効だと
言われています。（本当にそうだと思います）



21日（火）の登校風景で目立っていたのが
1年生。大きな袋を持っています。気になり
ます。

「何を持ってきたが？」

の問いには、「はこ！」の答え。算数に使う
のだとか。実際に箱に触りながら、箱の状
態を言葉にしていく、楽しい学習ができ
るでしょうね。

映像を見せたりするには、よい道具も色
々あります。でも、直接見たり触れたり
出来るのなら、そうさせたいもの
ですね。